

2020年11月9日号
(11月6日発売)

広告特集 社宅・福利厚生

在宅勤務時の社員の仕事を維持する経営



コロナ感染症は企業の経営課題を浮き彫りにしました。その一つが在宅勤務に伴う社員の働く環境です。オフィス中心の働き方から自宅でのリモートワーク型となり、社宅や寮、福利厚生に求められる要素も変更を余儀なくされています。また、経営層、人事総務担当者側も遠隔ワークでの効率的な事業継続体制を模索し始めています。中長期的には人手不足が深刻化する日本社会において、優秀な人材を維持し戦力化する重要性は高まる一方です。新常態(ニューノーマル)下での「社宅と福利厚生」の最適解はどうあるべきか。日経ビジネス11月9日号で広告特集を実施いたします。是非、この機会に広告出稿のご検討をお願い申し上げます。

総論記事(予定) 予告なく変わる可能性があります。

1. コロナ禍で在宅ワーク解禁。社宅に求められる環境変化と運用方法の見直し
2. 社宅・福利厚生制度を遠隔運用するポイントとは
3. 社員の教育研修制度の見直し方法。在宅勤務でも“やる気”を維持させる経営

広告対象商品

社宅、社宅管理代行、福利厚生サービス、教育研修サービス、健康支援プログラム、安否確認システム、等

スケジュール

申込 10月 09 日(金)
校了日 10月 27 日(火)
発売日 11月 06 日(金)
発行日 11月 09 日(月)

ご出稿価格 (税別)

純広カラー1ページ 252万円 +
タイアップ2ページ 396万円 +

※タイアップは制作費込みの価格です

ご出稿特典

紹介記事1P(広告)を制作・掲載いたします

日経ビジネス電子版に転載いたします

通常定価は、タイアップ2ページ：564万円/日経ビジネス電子版：350万円/紹介記事1ページ：282万円です。

※日経ビジネス電子版(特価 250万円)だけのお申込みも受付しております。

●お問合せ先 日経BP 経済メディア広告部 電話03-6811-8031 b-ad@nikkeibp.co.jp